

令和3年10月20日

## 2025年大阪・関西万博に向けて、関西の活動のPRを開始します。 ～「360° EXPO 拡張マップ」第1弾の公表～

2025年の大阪・関西万博は、国内外の多くの人や企業が集まる一大国家プロジェクトです。近畿経済産業局では、この絶好の機会をとらえて関西の活性化を図るため、万博の開催とともに関西で注目すべき活動のPRを開始し、その第1弾となる「360° EXPO 拡張マップ(2021年度秋)」を公表します。

これは、近畿経済産業局が従前よりすすめている「万博活用地域活性化戦略(万博活用戦略)」の一環として実施する活動であり、大阪・関西万博の開催の地の利を活かして、関西経済の活性化を目指します。

### 1. 背景

2025年に開催される大阪・関西万博は、国家的な大プロジェクトであり、2820万人が訪れ、そのうち350万人が海外からの来訪者と見込まれています。

大阪・関西万博の開催は、関西経済の活性化を促進する絶好の機会であり、この機会を捉えて、万博会場のみならず、会場外の様々な地域活動等をPRし、国内外の注目を関西全体に引きつけることが重要です。このため、近畿経済産業局では、従前より、万博のテーマ、空間、時間の概念を拡張して様々な活動を創出し関西を盛り上げる「万博活用戦略」を提唱しています。



### 2. 注目すべき関西の活動のPR(「360° EXPO 拡張マップ」の作成)を開始

「万博活用戦略」の一環として、2025年の万博開催時及び開催後に向けて飛躍が期待される関西の活動をまとめた「360° EXPO 拡張マップ～万博と共に注目すべき関西の活動群～」(略:マップ)の作成を開始し、このたび、第1弾のマップを公表します。

第1弾のマップは、「未来社会の実験場」という万博のコンセプトにあわせ、関西で行われている実証実験地域のほか、当局がすすめている地域一体型オープンファクトリーや地域ブランド創出の活動、さらに、TEAM EXPO プログラムの共創チャレンジの取組に登録されている案件の中から、地域振興活動や素材・機器等分野のイノベーションの取組を掲載しています。

### 3. 今後の展開

本マップは、2025年に向けて随時更新し、当局HPで公表します。関西の魅力ある活動を継続的に発信することによって、関西への関心を高めていくとともに、関西のイノベーション創出活動など、未来社会の実験場としての関西をPRすることによって、新たな共創やイノベーションの創出を促します。

本年度後半には、「万博活用」を目指す具体的な取組が様々な主体で創出されることを促すため、本マップに掲載した事例の紹介等を行うセミナーを開催します。

【参考】「360° EXPO 拡張マップ」(2021年度秋) 掲載項目

#### 360°EXPO拡張マップ<sup>2021年度秋</sup>

全体構造 (目次)		ロケーション	タイムテーブル
躍動する 関西の 産業活動	関西における未来社会の実証実験		Page 01
	地域一体型オープンファクトリー		Page 04
	世界に羽ばたく関西の地域ブランド		Page 08
	関西における大型イベント等		
TEAM EXPO セレクション	地域振興活動		Page 12
	素材・機器		Page 22
	サービス・ビジネス		
	公的活動・その他	近畿経済産業局 TEAM EXPO2025活動	Page 31
関西の 産業基盤	クローズアップ特集	関西文化学術研究都市	Page 36
	その他		
参考	: 2025年日本国際博覧会と万博活用戦略 (近畿経済産業局)		Page 38

本書は白抜き部分を掲載 (網掛けの箇所は次期更新時に追加予定の項目)

(本発表資料のお問い合わせ先)

近畿経済産業局 総務企画部

2025NEXT 関西企画室長 三浦

担当者: 石原、中野、米田

電話: 06-6966-6003

メールアドレス: kin-kansaikikaku@meti.go.jp

TEAM  
EXPO  
2025